様式第5号(教育実習実施計画に関する書類)

教育実習等実施計画

- 1 教育実習等の内容及び成績評価等
- ① 教育実習等の時期
 - 3年次の9月~11月若しくは4年次の5月~9月
- ② 教育実習等の実習期間・総時間数

【生活デザイン学科、心理・文化学科】

- 中学校若しくは高等学校3週間(120時間)
- ※ 高一種免のみの希望者は2週間(80時間)
- ※ 1週間=平日5日×8時間/日=40時間

【児童·幼児教育学科】

- ① 幼稚園2週間(80時間)+小学校2週間(80時間)=4週間(160時間)
- ② 小学校2週間(80時間)+小学校2週間(80時間)=4週間(160時間)
- ③ 幼稚園 2 週間 (80時間) +幼稚園 2 週間 (80時間) = 4 週間 (160時間)
- ④ 小学校4週間(160時間)
- ⑤ 特別支援学校2週間(80時間)
- ③ 実習校の確保の方法

2 学次または3 学次のガイダンス (5月) に学生に対し、教育実習までのスケジュールを示し、 夏休みを中心に学生の実習希望校へ出向かせ、3年次若しくは4年次に行う教育実習の内諾を取り 交わすよう指導している。

3年次若しくは4年次の4月に内諾書に基づいて正式承諾依頼書を大学から実習先へ送付し、返送された正式承諾書は学科事務を通じて実習生本人に渡す。実習校確定後その実習校への挨拶を行うことになっており、その際、教育実習に関する詳細な打合せ等を行うよう指導している。

事前に都道府県等の教育委員会の調整が必要な場合は、大学担当事務(教務課)より直接教育委員会へ書類を提出し、学生にはその進捗状況について随時報告を行っている。

特に、大学近隣の幼稚園、小学校及び中学校での実習に際しては、「学校ボランティア」等を通じて連携を行い、実習校の確保を行う。併せて併設高校・幼稚園に対しても教育実習校として実習生受入れの依頼を行い、実習校の確保を行う。

④ 実習内容

幼稚園では、全実習時間80時間中、保育参観26時間、保育担当23時間のうち部分保育、全日保育6時間、その他の時間31時間(学級運営の参加、学級活動指導、個別指導、保育の反省および準備、園行事参加指導、清掃参加指導)^{※1}

*1 特別支援学校教諭一種免許状取得を見据え、教育職員免許法施行規則に規定された実習に加えて、幼稚部を有する福岡県内の特別支援学校において観察実習を行う。

小学校では、全実習時間80時間中、授業参観26時間、授業担当23時間のうち研究授業3時間、その他の時間31時間(学級運営の参加、学級活動指導、放課後の指導、学校行事参加指導、給食指導、清掃参加指導)^{*2}

**2 特別支援学校教諭一種免許状取得を見据え、特別支援学級における参観および指導も行う。 小学校における4週間連続した教育実習については、全実習時間160時間中、授業参観52時間、授業担当46時間のうち研究授業6時間、その他の時間62時間(学級運営の参加、学級活動指導、放課後の指導、学校行事参加指導、給食指導、清掃参加指導)

中学校では、全実習時間120時間中、授業参観40時間、授業担当35時間のうち研究授業5時間、その他の時間45時間(学級運営の参加、学級活動指導、放課後の指導、学校行事参加指導、給食指導、清掃参加指導)

高校のみの希望の場合は、全実習時間80時間中、授業参観26時間、授業担当23時間のうち研究授業3時間、その他の時間31時間(学級運営の参加、学級活動指導、放課後の指導、学校行事参加指導、清掃参加指導)

特別支援学校では、全実習時間80時間中、授業参観26時間、授業担当23時間のうち研究授業3時間、その他の時間31時間(知的障害者、肢体不自由者および病弱者それぞれの障害に応じ

た児童生徒の把握、特別な教育的支援方法、個別指導計画作成、障害に応じた学習特性、保護者を 含めた人間関係)

⑤ 実習生に対する指導の方法

教職課程を履修する意義や、教育実習に臨む上での自己管理責任の重要性、社会的責任、教師としての心構え等に関して、教職ガイダンスや教職課程の授業を通じ教師としての自覚を促している。

- (1) 新入生ガイダンスでは、教職課程を履修する上での卒業要件以上の単位数の取得が必要なことの周知、教職課程の目的・意義、介護等体験、教育実習、免許状授与までの4年間の流れについて概説し、目的意識の明確性を問う。
- (2) 教職課程の履修は、学年配当に従い履修させる。さらに教職課程履修者の質の確保のために、 2年次または3年次進級時に一定の内規条件を定め、その基準に満たない学生は教育実習を 実施することができないことにしている。
- (3) 介護等体験や教育実習に関わる書類等の受け渡し、調整に関しては、教務課職員および教職 課程委員で実習生との調整が円滑に運ぶよう、常に連携を図り指導を徹底している。 実習期間中の教育実習の方法は、以下の内容を含む。
 - ・ 各指導現場の指導者から指導講話等の心構えの教授
 - ・ 学校・学級および教諭等の活動を観察
 - ・ 教員の指導の下に率先して教育実践活動(学校ボランティア等)に参加させる
 - ・ 授業参観の実施
 - 教育事務の実施
 - ・ 教育実習日誌の作成
 - ・ 研究物等の作成
 - ・ 研究授業の実施と評価

⑥ 実習の成績評価(評価の基準及び方法)

※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。

教育実習の評価は、学生が教育実習時に持参する「教育実習日誌」の綴じ込み評価表により、実習 校担当教諭が評価を行うことになる。

大学は、その評価を基に、大学での授業態度、教職に対する意欲等を総合的に判断し、以下の基準で成績評価を実施する。

秀 100~90点

優 89~80点

良 79~70点

可 69~60 点

不可 59 点以下(不合格)

2 事前及び事後の指導の内容等

① 時期及び時間数

事前指導[3年次前期 20時間]

事後指導「3年次 後期もしくは4年次 後期 10時間]

② 内容(具体的な指導項目)

事前内容

- 1 教育実習オリエンテーション(教職課程専任教員による講義および体験発表会2時間) 前年度の教育実習生より教育実習体験談を聞き、教職の重要性について認識する。
- 2 教育実習に対する心構え(2時間)

教職の職務とその特殊性および服務内容と教育事務一般について学ぶ。

3 人権教育(2時間)

国民的課題としての基本的人権を踏まえ、相手の立場を理解する指導の必要性について認識する。

4 学習(保育)指導案の作成と検討

幼稚園 : 学習指導要領に基づいた、保育指導案作成の要点を指導し実際に作成する。(8時間)

小学校 : 学習指導要領に基づいた、教科及び教科外指導案作成の要点を指導し実際に作成す

る。(8時間)

中・高 : 学習指導要領に基づいた、教科及び教科外指導案作成の要点を指導し実際に作成す

る。(8時間)

特別支援:学習指導要領に基づいた、教材の工夫および児童生徒別に配慮した指導案作成の要

点を指導し実際に作成する(8時間)

5 模擬授業の実施(6時間)

実習先に応じた模擬授業等を行い、指導法を研究する。

事後指導

1 実習体験発表(4時間)

各人の教育実習時の体験を他の実習生を前に発表し評価し合う。

2 実習評価と反省(2時間)

個人の体験、他の実習生の体験、両者を含め今回の実習のまとめと反省を行う。

3 教員への意識確立(4時間)

教職認識の形成深化と実習体験に基づく教職専門性の再認識

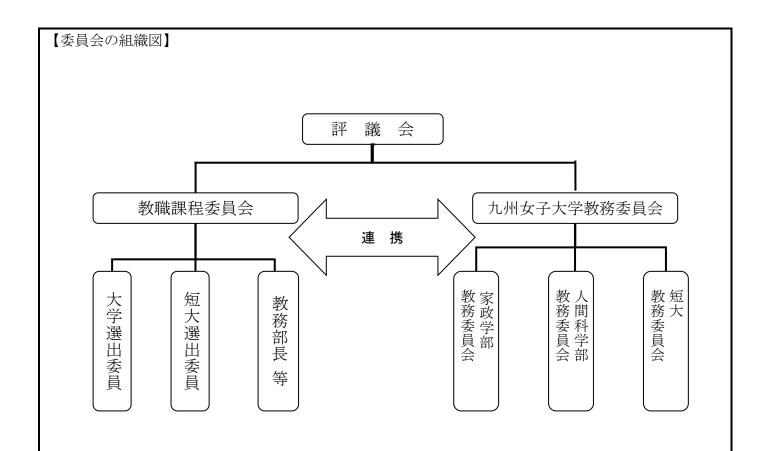
- 3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等(以下「委員会等」という。)
- ① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等
- 委員会等の名称

教職課程委員会

- ・ 委員会等の構成員(役職・人数など)(令和4年度)
 - 1) 教務部長
 - 2) 教務副部長
 - 3) 家政学部各学科及び人間科学部人間発達学科各専攻の教科専門科目の担当者から学長が推薦する教育職員 各1名
 - 4) 教職専門科目の担当者から学長が推薦する教育職員 若干名
 - 5) 教務課長
 - 6) その他学長が必要と認めた職員 若干名
- ・ 委員会等の運営方法(※ 令和4年度より適用)

本学の教職課程の水準を維持及び向上させていくため、併設する九州女子短期大学と合同して教職課程に関する全学的事項を審議するとともに、各学科間及び各専攻間の連携及び調整を図るため、以下の事項について審議する。(令和4年度)

- 1) 全学的な教員養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関する事項
- 2) 教職課程に係る教育課程の編成及び教員組織に関する事項
- 3) 学生の教育実習等に関する事項
- 4) 教職課程の学生に係る学修成果の集約、分析及び公開に関する事項
- 5) 教職課程に係る情報公表に関する事項
- 6) 教職課程の学生に対する履修指導及び進路指導等に関する事項
- 7) 教職課程に係るFD及びSDに関する事項
- 8) 教職課程に係る自己点検・評価に関する事項
- 9) その他教職課程に関する事項

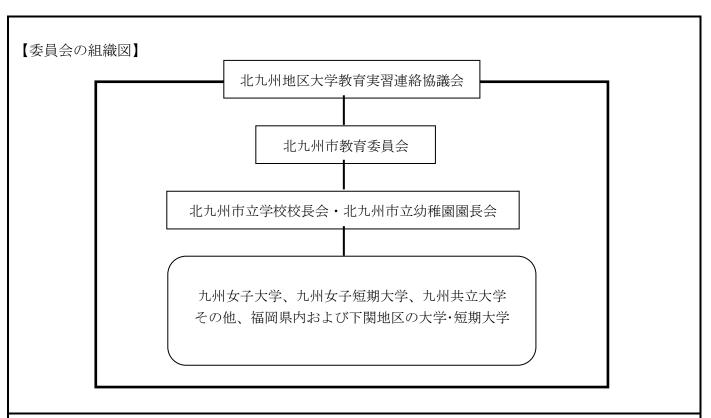


- ② 大学外の関係機関(例:都道府県及び市区町村教育委員会など)との連絡調整等を行う委員会等 (※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。)
- 委員会等の名称北九州地区大学教育実習連絡協議会
- ・ 委員会等の構成員(役職・人数など) 福岡県内および下関地区の大学、短期大学ならびに北九州市教育委員会で構成される。 加盟大学は、26 大学であり、本学もその組織の構成員である。
- 委員会等の運営方法

北九州地区大学教育実習連絡協議会は、年に一度、各大学の教育実習が終了した 12 月に開催され、 当該年度に生じた教育実習に関する課題点・問題点について共有する。

また、北九州市内の学校長も協議会に参加し、教育実習のあり方について学校長の立場から指導助言が行われる。

関係機関との連絡調整は、教職課程委員長と教務課職員で出席し、各大学等が抱える諸問題について協議した結果を、教職課程委員会や事務局の会議の場において報告し、教職員間の問題意識の共有を図っている。



4 教育実習の受講資格

【幼一種免】

- ①実習前年度までに学科で指定する領域及び保育内容の指導法に関する科目のうち、8 科目以上修得済みであること。(ただし、保育内容の指導法3 科目以上を含む。)
- ②実習前年度までに学科で指定する教育の基礎的理解に関する科目等の科目のうち、4 科目以上修得済みであること。

【小一種免】

- ①実習前年度までに学科で指定する教科及び教科の指導法に関する科目のうち、9 科目以上修得済みであること。(ただし、教科の指導法3 科目以上を含む。)
- ②実習前年度までに学科で指定する教育の基礎的理解に関する科目等の科目のうち、4 科目以上修得済みであること。

【中一種免 家庭/高一種免 家庭】

①実習前年度終了までに履修した全授業科目のうち、C (可)、D (不可)、欠席、無資格が 3 分の 1 以下であること。

【中一種免 国語/高一種免 国語・書道】

①実習前年度終了までに修得した全授業科目のうちC(可)評価が3分の1以下であること。

【特支一種免】

- ①基礎免許となる小一種免もしくは幼一種免を取得するための実習内規に定められた要件を満たすこと。
- ②実習前年度終了までに、特別支援教育に関する科目の第 1 欄「特別支援教育の基礎理論に関する科目(2 科目)」及び第 2 欄「特別支援教育領域に関する科目(8 科目)」計 10 科目から、7 科目以上の単位を修得済みであること。
- ②実習前年度終了までの、学科で指定する 10 科目中の単位修得科目について、「C (可)」が 3 分の 1 未満であること。

5	実習	習校		
教育	体験	学級数の合計	幼稚園67学級、小学校1906学級、中学校792学級、高等学校52学級、	特別支
実習	活動		援学校321学級	
\bigcirc	X	く 学校名 自由ケ丘高等学校(福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘1-3)		
			学級数:36 生徒数:1,394人	
		教員数	76人 (内訳)教諭62人、講師12人、養護教諭2人	
\bigcirc	X	学校名	九州女子大学附属折尾幼稚園(福岡県北九州市八幡西区北鷹見町5-10)	
			学級数:8 園児数:168人	
		教員数	8人 (内訳)教諭8人	
0	X	学校名	九州女子大学附属自由ケ丘幼稚園(福岡県北九州市八幡西区自由ケ丘2-1)	
			学級数:8 児童数241人	
		教員数	9人 (内訳)教諭9人	
\bigcirc	×	学校名	九州女子大学附属鞍手幼稚園(福岡県鞍手郡鞍手町新北1111)	
			学級数:7 児童数136人	
		教員数	7人 (内訳)教諭7人	
\circ	X	学校名	認定こども園 小石幼稚園 (北九州市若松区棚田町11-28)	
			学級数:6 園児数:110人	
		教員数	19人 (内訳)教諭19人	
\circ	X			
			学級数:11 園児数:217人	
		教員数	22人 (内訳)教諭22人	
\circ	×	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
			学級数:11 園児数:308人	
		教員数	29人 (内訳)教諭29人	
\circ	×	学校名	本城西幼稚園(北九州市八幡西区本城 1-15-2)	
			学級数:7 園児数:192人	
		教員数	7人 (内訳)教諭7人	
\circ	×	学校名	学校法人福原啓明学園 光貞幼稚園 (北九州市若松区ひびきの南1-7-102)	
ļ			学級数:9 園児数:196人	
		教員数	21人 (内訳)教諭21人	
\circ	×	教育委員会名	北九州市教育委員会 幼稚園: 園 小学校:12	2 9 校
			中学校:62校 高等学校:	1校
			特別支援学校:8校	

令和 3年12月21日

自由ケ丘高等学校

学校長 永尾 昇

九州女子大学家政学部生活デザイン学科及び人間科学部心理・文化学科に おいて、高等学校一種(家庭)、高等学校一種(国語)及び高等学校一種(書 道)の教員免許状授与の所要資格を得させるための課程認定を受けた際には、 本校において実習生を受け入れることを承諾します。

記

- 1 学校名 自由ケ丘高等学校
- 2 所 在 地 北九州市八幡西区自由ケ丘1番3号
- 3 実習受入人数 8名

令和 3年11月25日

園名 九州女子大学附属折尾幼稚園

園長 松木 栄子

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、 教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 九州女子大学附属折尾幼稚園
- 2 所在地 北九州市八幡西区北鷹見町5番10号
- 3 定 員 315名
- 4 実習受入人数 14名

令和 3年11月22日

園名 九州女子大学附属自由ケ丘幼稚園

園長 髙 良 美 香

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 九州女子大学附属自由ケ丘幼稚園
- 2 所在地 北九州市八幡西区自由ケ丘2番1号
- 3 定 員 230名
- 4 実習受入人数 8名

令和 3年11月29日

園名 九州女子大学附属鞍手幼稚園

園長 近藤 祐輔

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 九州女子大学附属鞍手幼稚園
- 2 所在地 福岡県鞍手郡鞍手町大字新北1111
- 3 定 員 175名
- 4 実習受入人数 2名

令和 4年 1月 5日

園名 認定こども園 小石幼稚園

園長 松 永 大 宗

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 認定こども園 小石幼稚園
- 2 所在地 北九州市若松区棚田町11番28号
- 3 定 員 109名
- 4 実習受入人数 20名

令和 3年11月19日

園名 上津役幼稚園

園長 北関 智佐

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、 教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 上津役幼稚園
- 2 所在地 北九州市八幡西区上上津役4丁目18番7号
- 3 定 員 440名
- 4 実習受入人数 4名

令和 3年11月19日

九州女子大学学長 奥田俊博殿

園名 下上津役幼稚園

園長 岩佐 妙子

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、 教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 下上津役幼稚園
- 2 所在地 北九州市八幡西区下上津役一丁目6番2号
- 3 定 員 270名
- 4 実習受入人数 3名

令和 3年11月22日

園名 本城西幼稚園

園長 奥田 隆也

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、 教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 本城西幼稚園
- 2 所在地 北九州市八幡西区本城1丁目15-2
- 3 定 員 187名
- 4 実習受入人数 2名

令和 3年11月24日

> 園名 学校法人福原啓明学園 光貞幼稚園

園長 高橋 昭子

下記の園は、九州女子大学児童・幼児教育学科が設置認可を受けた際は、 教育実習園として、実習生を受け入れることを承諾いたします。

- 1 園 名 学校法人福原啓明学園 光貞幼稚園
- 2 所在地 北九州市若松区ひびきの南1丁目7番地102
- 3 定 員 200名
- 4 実習受入人数 4名

令和 3年12月 7日

北九州市教育委員会

北九州市立教育センター 所長 松中 保明

九州女子大学人間科学部児童・幼児教育学科において、小学校一種及び特別支援学校の教員免許状授与の所要資格を得させるための課程認定を受けた際には、本市立小学校及び特別支援学校において実習生を受け入れることを承諾します。

ただし、教育実習生全体の調整を図るため、現時点で実習校を確定することは困難であり、個別の学校名は明記できない旨、ご了承ください。

記

北九州市立小学校の総数 129校

北九州市立特別支援学校の総数 8 校

令和 3年12月 7日

九州女子大学学長 奥田俊博殿

北九州市教育委員会

北九州市立教育センター 所長 松中 保明

九州女子大学家政学部生活デザイン学科において、中学校一種(家庭)及び高等学校一種(家庭)の教員免許状授与の所要資格を得させるための課程認定を受けた際には、本市立中学校及び高等学校において実習生を受け入れることを承諾します。

ただし、教育実習生全体の調整を図るため、現時点で実習校を確定することは困難であり、個別の学校名は明記できない旨、ご了承ください。

記

北九州市立中学校の総数 62校

北九州市立高等学校の総数 1 校

令和 3年12月 7日

北九州市教育委員会

北九州市立教育センター 所長 松中 保明

九州女子大学人間科学部心理・文化学科において、中学校一種(国語)、 高等学校一種(国語)及び高等学校一種(書道)の教員免許状授与の所要資格を得させるための課程認定を受けた際には、本市立中学校及び高等学校に おいて実習生を受け入れることを承諾します。

ただし、教育実習生全体の調整を図るため、現時点で実習校を確定することは困難であり、個別の学校名は明記できない旨、ご了承ください。

記

北九州市立中学校の総数 62校

北九州市立高等学校の総数 1校